

[REC]

GINZA AYUMI CLINIC 院長

増田 あゆみ Ayumi Masuda

山梨大学医学部を卒業後、東京の新潟戸記念中野総合病院で産婦人科を中心に、麻酔科、内科、外科、救急救命と幅広く学んだ。山梨大学医学部付属病院の産婦人科に勤務。お産から婦人科腫瘍などの開腹手術まで数多く経験。女性の内分泌や不妊治療、再生医療の研究なども積極的に学び、山梨県富士吉田病院にて多くの手術症例を経験後、美容外科の道へ。老舗大手クリニックの理事長、院長、外科部長を歴任し、2019年7月にGINZA AYUMI CLINICを開院 <https://www.ginza-ayumi-clinic.jp/>

“治療”と“美容”を融合し
すべての女性を輝かせたい



2021.11.29.



2021.11.29.



2021.11.29.

DIRECTOR OF GINZA

CLINIC

DIRECTOR

GINZA AYUMI

PUBLISHED: 2021.12.7.

Community Contribution

- 社会貢献 -

女性の悩みに寄り添う仕事自体が社会への貢献であり、今後、事業を成長させることで女性のための支援団体などへの定期的かつ継続的な寄付も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

社会的にも、2020年10月に野田聖

と意思を込める。
急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

頭張られた先生方からバトンを受け取り、保険診療ではできないケアを美容という面からサポートすることで、自信を持っていただき、笑顔を増やせるのが私の使命だと思っていますと熱く語る。

そんな、女性特有の悩みの解決に日々取り組む増田院長のもとには、北海道から九州沖縄まで日本中から女性が訪れる。しかし、自分から訪ねることができない患者さんには限りがあり、産婦人科で十分な経験を積み、再生医療にも携われる医師を増やしたいと増田院長は言う。「悩みを持つ女性が自分の住む町の近くで上質なケアが受けられることができ、アフターフォローもしてもらえるれば、皆さんにとってどんなにいいことか、それによって、内面からの健康と深いかかわりのある女性ケアやパートナーとのコミュニケーションに自信を取り戻して自分が輝くための再生医療がもっと身近なものになればと思っています。現在、Femtechで発信を続けている理由には、そうしたい願いもあります」と思いを込める。

社会的にも、2020年10月に野田聖

と意思を込める。
急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

頭張られた先生方からバトンを受け取り、保険診療ではできないケアを美容という面からサポートすることで、自信を持っていただき、笑顔を増やせるのが私の使命だと思っていますと熱く語る。

そんな、女性特有の悩みの解決に日々取り組む増田院長のもとには、北海道から九州沖縄まで日本中から女性が訪れる。しかし、自分から訪ねることができない患者さんには限りがあり、産婦人科で十分な経験を積み、再生医療にも携われる医師を増やしたいと増田院長は言う。「悩みを持つ女性が自分の住む町の近くで上質なケアが受けられることができ、アフターフォローもしてもらえるれば、皆さんにとってどんなにいいことか、それによって、内面からの健康と深いかかわりのある女性ケアやパートナーとのコミュニケーションに自信を取り戻して自分が輝くための再生医療がもっと身近なものになればと思っています。現在、Femtechで発信を続けている理由には、そうしたい願いもあります」と思いを込める。

子氏安会長にフェムテック振興議員連盟が発足、フェムテック関連製品の普及に向けた政策の推進などを政府に提言し、今年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2022」と「成長戦略フォワード2022」には、フェムテックの推進が明記された。これは、女性の悩みの解決に役立つと同時に、サイバーや製品の普及を通して経済にも大きく寄与できることが期待される。

悩みを解決できたとときの女性の輝き、笑顔が自分にとっても最高の幸せだと話す増田院長に今後について伺うと、二人でも多くの女性に正しい知識を持っていただくことも、悩んでいるのはあなただけではないというメッセージを伝えたいですと力を込める。その上で、「日本を、女性がもっと自分に価値があると思えれば、それだけで頑張れるし、人生が変わります。出会えた皆さんを悩みから解放し幸せにするために、これからも全力を尽くしていきます」と、力強い言葉が笑顔とともに返ってきた。

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

年、日本でもようやく女性の悩みを先進的な技術で解決しようというフェムテック(femtech)が目ざされるようになった。増田院長は「世界に誇れる日本の医療技術を生かし、メデイカルフェムテックの分野が確立されていけば、これまで解決できなかった悩みも解決可能になっていくでしょう」と前を見据える。

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

急激な変化がもたらした再生医療の発展も、自分たちの達成目標の一つだと増田院長は話す。また、子どもから大人まで、各年代に応じた性教育の講演・啓発活動や、女性特有の悩み相談などを行うことも予定している。さらに、フェムテック関連における女性の起業支援や、女性の悩みを解決できる女性技術者の育成プロジェクトも始動しつつある。

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

増田院長自身、大病院の産婦人科で経験を重ね、受精卵から幼少期、思春期、成熟期、更年期、老年期に至る女性の一生を体の内面から見つめてきた。「緊急帝王切開や腫瘍摘出手術さらに再生医療などをおこなった女性器に関わる経験・知識を生かせるのは、美容外科においてさまざまな悩みに応える

※「Femtech」は「Female(女性)」と「Technology(技術)」を組み合わせた造語で、先進的な技術で女性特有の悩みを解決することを目指す